

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
グループ討議	高養	職業・家庭 2年 (職業、家庭)	吉岡貴美子

〈ねらい〉

- ・相手に納得してもらえよう話し方を考える。
- ・他者の意見をしっかり聞く。

〈内容（作成方法・使用方法・工夫点など）〉

それぞれが「宝探しの旅に出るとき持っていくものは」を考える。4名のグループになり、自分の意見を出し合う。持っていけるものは5つというルールの中、自分の意見を押し通すのではなく、他のメンバーに納得してもらえよう説明をし、グループとして5つの持ち物を決める。

〈良かった点・改善点（生徒の反応を含め）〉

クラスを超えた4人グループを作ること、普段あまり話すことのない者同士になり、生徒間で若干の緊張感が見られたグループもあった。緊張感だけでは話も進まなくなるので、グループ内には積極的に意見を言うリーダー的な生徒を配置した。活発に意見を出し合うグループや静かなグループもあったが、一人の意見がすべて通るといったグループはなく、互いに意見を出し合うことができた。

生徒の感想より

- ・グループでの話し合いは難しかったが、自分が意見を出したとき、他の友達はしっかり聞いてくれたので言いやすかった。
- ・人前で話をするのは苦手だが、人に伝えることは大事だと思った。（多数）
- ・相手が納得するような言い方は難しいが、将来のため身に付けていきたい。

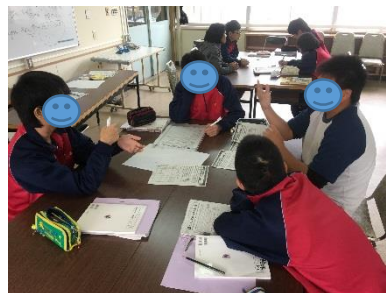
70 宝探しの旅に出るとき 持っていくものは？ (準備編)

自分の考えや意見を言う時、ただ「〇〇がいいです」と言うだけでは説得力がないですね。理由を言うことができたら、相手にも考えが伝わりやすくなります。「なるほど」「納得」と相手に思わせられたら、意見が通りやすくなります。ここでは、少し想像の遊びの中で、意見と理由を言う練習をしてみましょう。どれも正解です。自分なりに工夫して理由を考えてみてください。

あなたは、探検家です。探検チームの4人のメンバーと山の奥にある宝探しの旅に出かけました。旅の途中で大きな崖にさう降りました。向こうの崖に渡るためには今にも切れそうなつり橋を渡るしか方法がありません。つり橋の注意書きをよく読むと、山の神の指示が書いてあり、準備した荷物の中から5つまでしか持っていくことができないそうです。荷を持っていくことに決め、理由も考えて、準備に役立ちましょう。

準備編 崖の方面1人で持って行きたいものを5つ決めて○をつける。 どうしてそれを選んだか、理由を考える。

荷物	○	理由
水2リットル 4本		
地図 (宝の場所が書いてある)		
コンパス (方位磁石)		
レインコート 人数分		
食べられる草花の図鑑		
100メートルのロープ		
懐中電灯 1本 (電池 4本)		
携帯ラジオ 1台 (電池 4本)		
携帯電話 1台 (通信できない可能性もある)		
虫よけスプレー 1本		
準備編 1日分		



参考：かもがわ出版
SSTワークシート

